

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

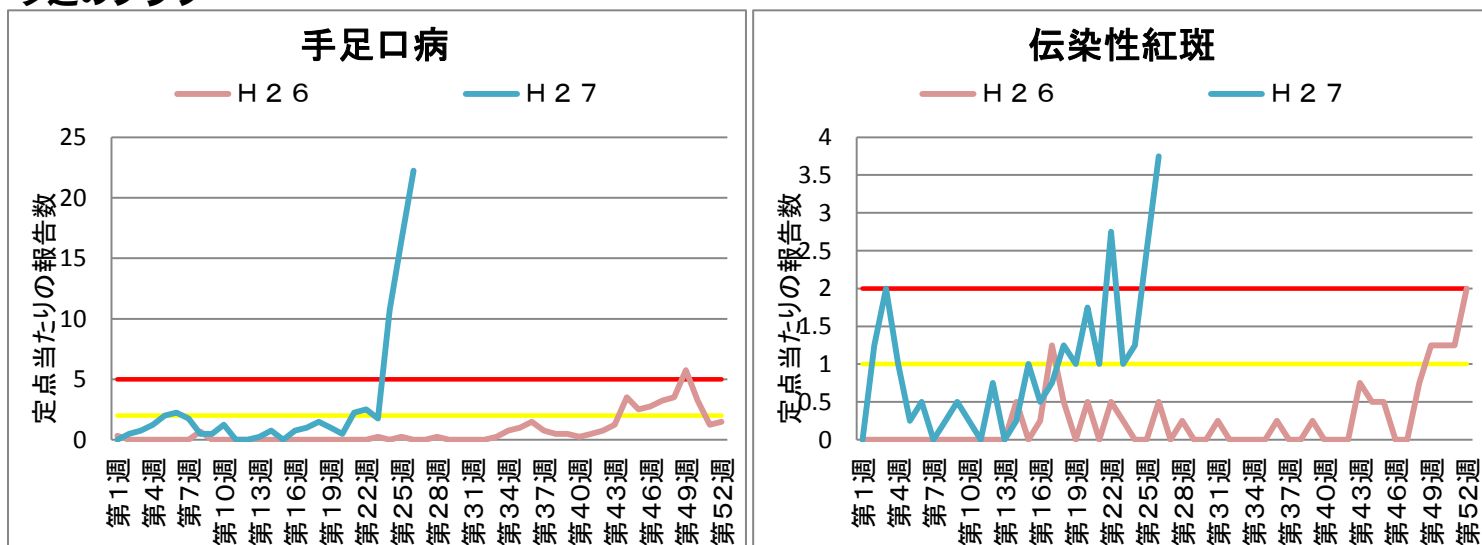
(小児科定点、インフルエンザ定点)

第 26 週 平成27年6月22日 ~ 平成27年6月28日

今週のコメント

- ①手足口病の流行警報が継続しています(定点あたり22.25件)。乙訓地域の保育園サーベイランスでは流行ピークを越えています。回復後も糞便から2~4週間にわたってウイルスが排出されるので、おむつ交換等の後はしっかりと手洗いをしましょう。
- ②伝染性紅斑の報告も流行警報が継続しています(定点あたり3.75件)。感染力は発症前に最も強く、発疹が出た頃には既に感染力は消失しているため、登園・登校のめやすは「全身状態が良いこと」とされています。実際は、主治医の指示に従いましょう。
- いずれも、手洗いやうがいをしっかりして、予防をこころがけましょう。

今週のグラフ



* ——— 流行警報基準値です ——— 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	0.14	手足口病	22.25
RSウイルス感染症	-	伝染性紅斑	3.75
咽頭結膜熱	1.75	突発性発しん	1.5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.75	百日咳	0.5
感染性胃腸炎	7	ヘルパンギーナ	2.5
水痘	1.75	流行性耳下腺炎	0.5

定点当たりの報告数 = 一週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

報告週対応表

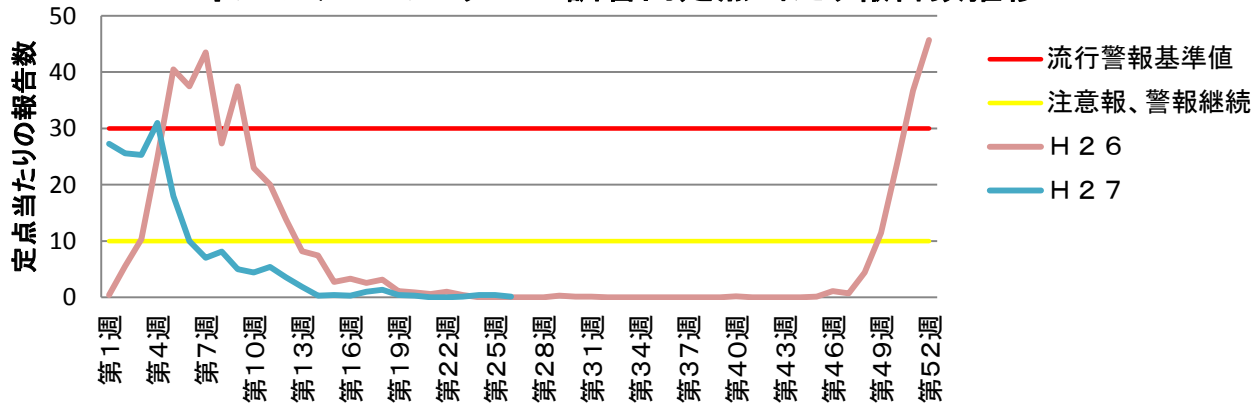
警報・注意報基準値の説明

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

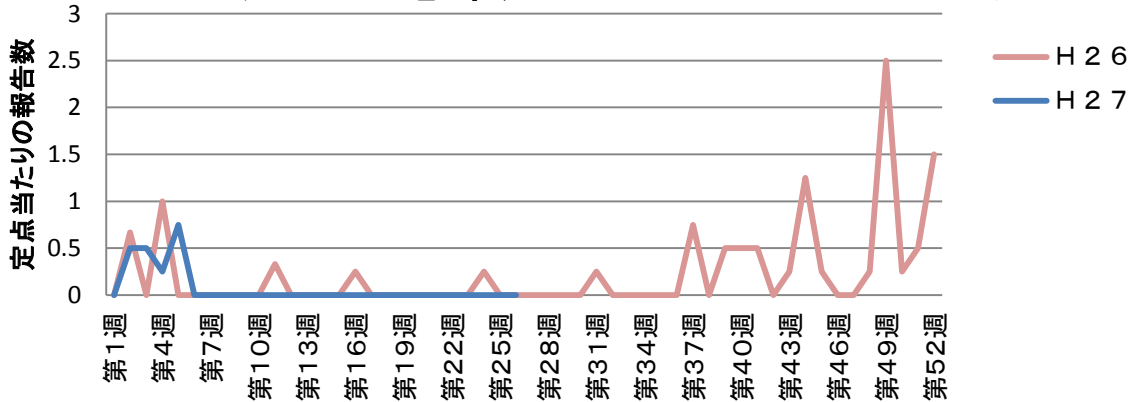
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide05.html>

定点報告による各疾病の推移

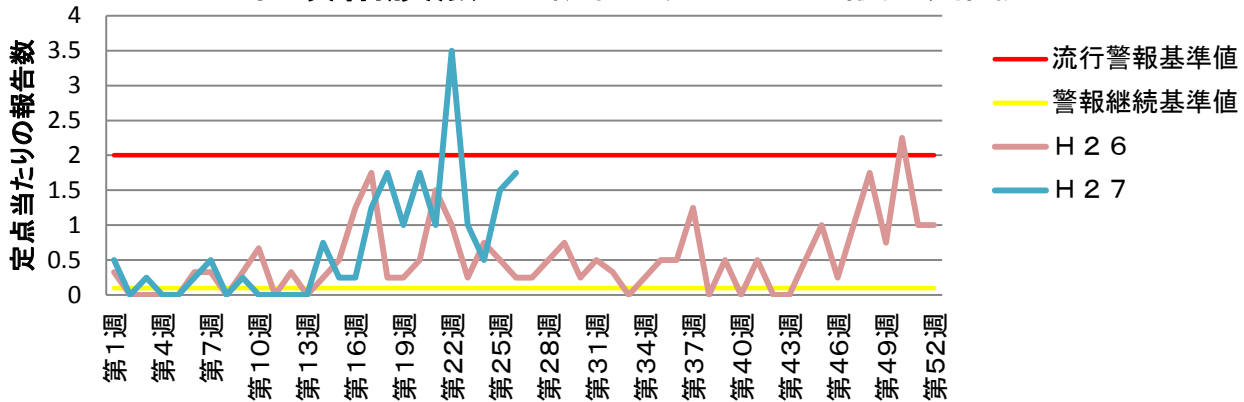
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



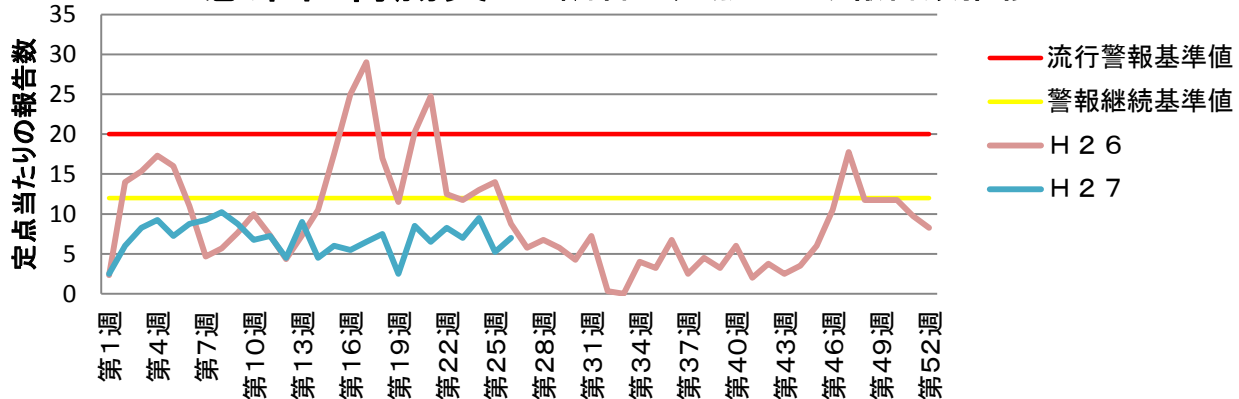
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



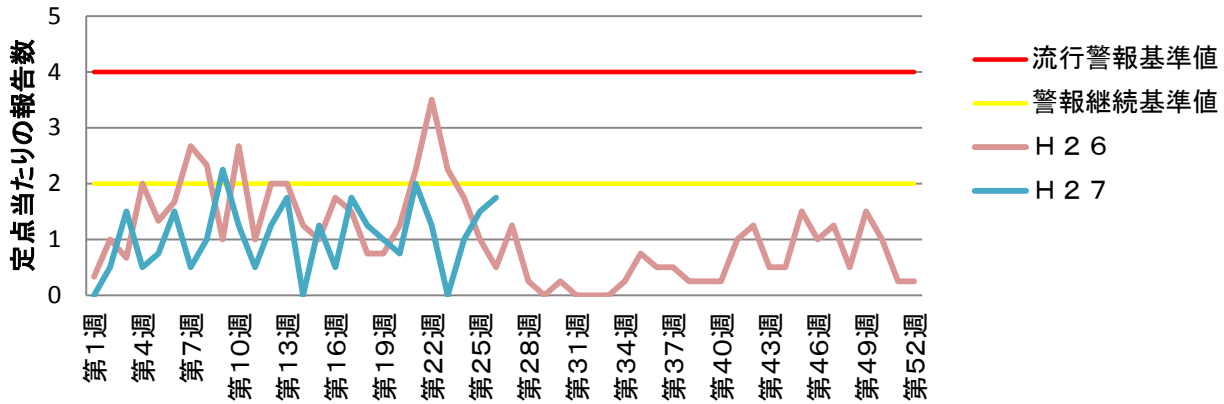
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



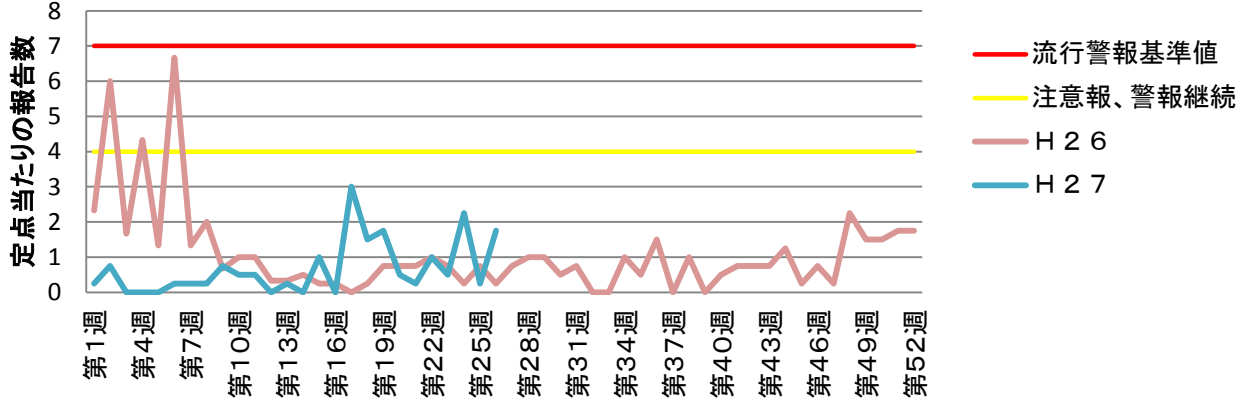
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



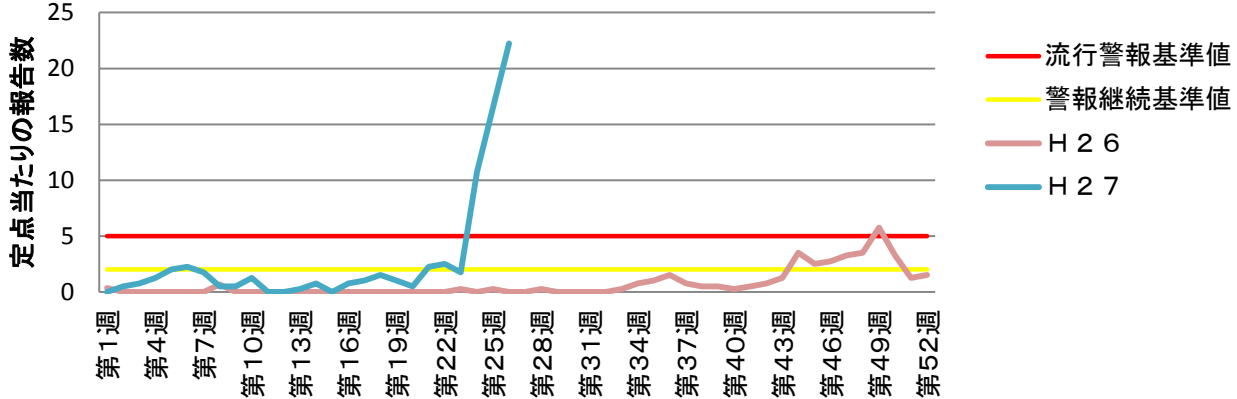
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



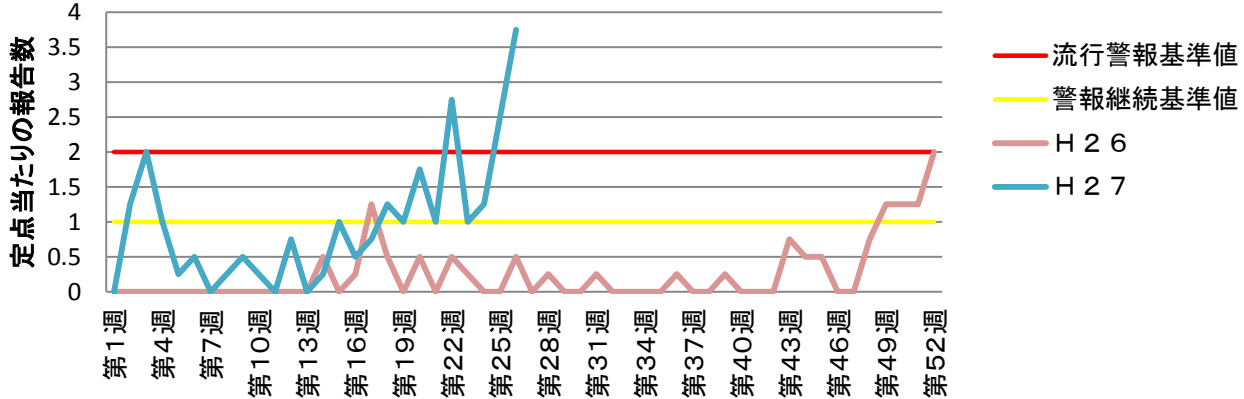
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



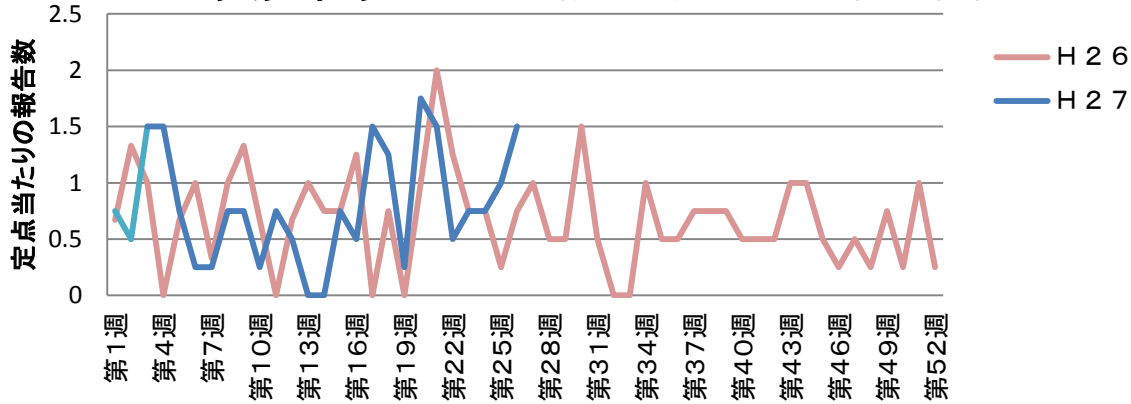
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



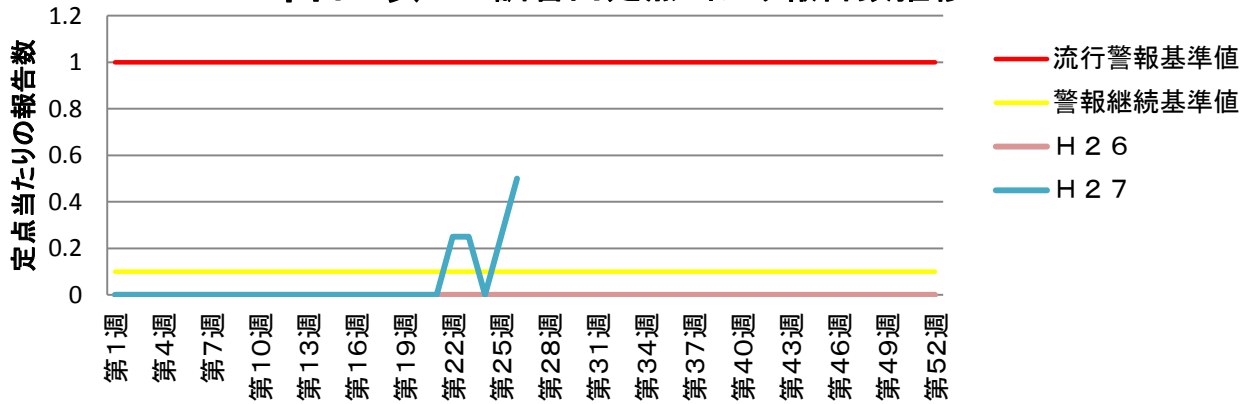
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



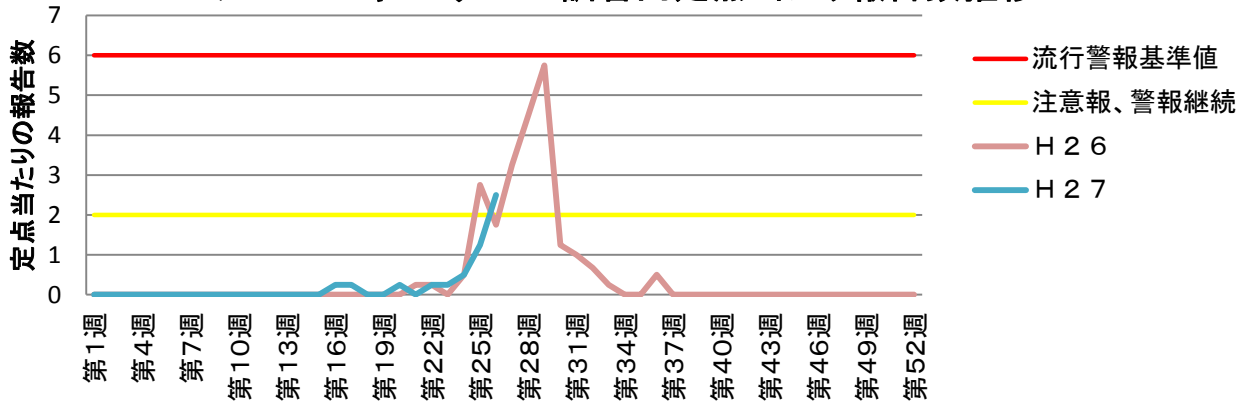
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

